

那珂市議会 原子力安全対策常任委員会記録

開催日時 令和4年12月14日（水）議員勉強会終了後

開催場所 那珂市議会全員協議会室

出席委員 委員長 武藤 博光 副委員長 花島 進
委員 關 守 委員 大和田和男
委員 富山 豪 委員 笹島 猛

欠席委員 なし

職務のため出席した者の職氏名

議長 萩谷 俊行 事務局長 会沢 義範
次長 横山 明子 次長補佐 大内 秀幸

会議事件

- (1) 議員と語ろう会で出た意見のとりまとめについて
…委員会として回答を協議
- (2) 原子力防災訓練参加者との意見交換について
…執行部から議会への報告後に実施することで決定
- (3) 市民の声を聴く会について
…令和5年2月23日に開催することで決定
- (4) 茨城県地域防災計画（原子力災害対策計画編）について
…県の担当者から説明を聞くことで決定

議事の経過（出席者の発言内容は以下のとおり）

開会（午後0時00分）

委員長 それでは、ただいまから原子力安全対策常任委員会を開会いたします。

お昼過ぎちゃいますけど、そんなにかからないですけど、皆さんご了解よろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ声あり）

委員長 開会前にご連絡いたします。

新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用及び手指の消毒をお願いいたします。

また換気のためドアを開放しております。

会議は公開しており傍聴可能でございます。

携帯電話をお持ちの方は電源をお切りください。

ただいまの出席委員は6名であります。

定足数に達しておりますので、これより原子力安全対策常任委員会を開会いたします。

執行部の出席はございませんので、議長からのご挨拶をお願いいたします。

議長 ただいま勉強会、ご苦労さまでした。

これからも議論を少し深めていっていただいで、進めていただければと思います。

今日の会議事件は4件ということで、スムーズなご協議、ご審議をお願いして、簡単であります
ますが挨拶にかえさせていただきます。

委員長 ありがとうございます。

まず1番、議員と語ろう会で出た意見の取りまとめについてでございます。

11月7日、議員と語ろう会に出た問題につきまして、回答を出すものについて、議会運営委員会に提出したいと思えます。

花島副委員長が案を作成していただきましたので、花島副委員長からの概略説明をお願いいたします。

副委員長 個々の一つ一つ答えるよりはジャンルごとに分けて書きました。

まず、原子力の立地交付金という方でした。

瓜連地区に交付されてないことに対する意見ですが、交付金っていうのはいろいろ調べてみると本当にいろんな種類がありまして、多分おっしゃっている方は、住民に交付されるお金のことかと思ったんですが、一応言葉の上では、そういうふうに明言されてなかったので、交付金全体で考えました。

調べてみると平成3年度にそこに書きましたように、那珂総合公園の設置時に、結構な金額、交付を受けてることがありますので、それも紹介しつつ、一方、住民がもらう交付金は、瓜連地区に入っていないということを書きました。

また議会で意見もありましたが、実際には実現してないということも併せて書きます。

現在の議会は全体に交付するよりは、今やってるような東海第二発電所再稼働問題の対応が主であって、議会として瓜連地区に給付を求める活動を行っていないという回答案です。

ちなみにほかの自治体の状況も調べたら、やはり地区を指定しているんですね、どれどれ自治体のどこの地区って。

個々の事情は分かりませんが、自治体全体に給付されてないっていうのは、那珂市だけではないということです。

これは議会とか市が決めてることじゃなくて、別のところで決めてるので、我々要望はできても、執行部でさえも要望はできても、自分で勝手に変えることはできないと思っています。

次は議会だよりの件です。これは前に皆さんで議論したとおりです。

日程が決まったら事前に教えてほしいというんですが、議会だよりでやはり3ヶ月1回では、細かく議員勉強会なんかに、意見交換会ですか、そういうのにお知らせは難しいかなということ率直にお答えしました。

次は東海第二原発の再稼働問題についてです。

これが1番いろいろありまして、一つの回答は、今の40年プラス20年というのは、現在の原子炉等規制法によって規定されているっていうこともまず答えています。

それから、その期間は、原子炉の運転がない期間も数えると。

ただし、今、法律を変える動きがあるので、それが変わるかもしれないということも書き添えました。

それから、一方で法律の制限のほかに、6市村の協定があってそれも条件になってる。

最後に、那珂市議会としては、議会としての判断をつくる段階でいろんな勉強会などを続けているところだということを書きました。

次は避難訓練ですが、市全体で避難っていうのは、経験とかということなんですが、現在は、市内全域っていうのは屋内退避訓練、これはやりたい人がやるということですが、掛け算でそれを書きました。

やるかどうかも含めて、今後の検討課題かなという風に思っていますのでそう考えていますということで、以上です。

委員長 今、花島副委員長のほうから、このような案が出たんですけども、これで大体問題なければ、議会運営委員会のほうに持っていきたいと思うんですけども、何かつけ加える点とかございますか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

委員長 議会運営委員会から、富山委員と大和田委員が出ていますので、どちらかの委員に、お願いしたいと思って、提出していただければ。富山委員、これ議会運営委員会のほうに提出をお願いいたします。

あつ、富山委員は総務生活常任委員会委員長か。

では大和田委員よろしくお願いいたします。

あと今回の要望等についてですね、議会のホームページに掲載する予定であります。

また議会だよりについては、私が委員なので、広報編集委員として若干載せていただければなど思っております。

続きまして2番、原子力防災訓練参加者の意見交換会についてでございます。

去る11月20日に開催された那珂市原子力防災訓練で、実際に筑西市まで避難する訓練が行われました。

本米崎地区の方の意見を聞いて、意見交換などをしたいと思うんですけども、このようなことを地域の方を呼びまして、私どもと意見交換したいっていう案がありますけどもいかがでしょうか。

大和田委員 これ、市の総括というか、まとめはしてあるんですか。

委員長 まだもらってないそうです。

大和田委員 してからなのか、した後なのかそれどっちからがいいのかっていうのが、あと防災課なんか意見交換のところで参加してもらうのか、そういったところをちょっと、もんでもらったらいかなと思います。

委員長 これについてはその報告が出てからがいいのかなと思いますよね。

何もない白紙の状況でやるよりはね。

それを待つてから行うということによろしいですね。

(「はい」と呼ぶ声あり)

委員長 続きまして3番目、市民の声を聴く会についてでございます。

議員と語ろう会があったため、なかなか延び延びになってましたけども、最速で2月頃、この原子力安全対策常任委員会で市民とのこの内容について、行いたいと思いますので、事務局からの説明をお願いいたします。

次長補佐 一応場所のほうを、2月23日木曜日、祝日なんですけど、ふれあいセンターよこぼりと

ふれあいセンターよしのが会場が空いてましたので、そちらのほうを仮で今予約を取っている状況です。

この日で行うとなれば、そこに、午前中を例えばふれあいセンターよこぼり、午後をふれあいセンターよしのということで、予約はしていこうかなと思っております。

以上です。

委員長 そういうことで2月23日の予定で、場所2か所で行いたいと思います。

内容につきましては、今回は那珂市民限定もしくは那珂市内に通勤、通学している方っていうことでやりたいんですけどいかがですか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

委員長 じゃそういうことで決定して、チラシのほうをつくりたいと思います。

あと、ほかの議員の方の参加も、これももちろん問題なく来てもらえばよろしいと思いますので、その辺りもご理解をお願いしたいと思います。

担当役割は、1月に常任委員会を開きまして、そのときに決めさせていただきます。

4番目、茨城県地域防災計画につきまして、茨城県の県庁のほうで、説明会があるということで、1月31日の火曜日、午後2時にこちらから県庁に出向いて、担当課からお話を聞くという内容でございます。

日程等、県庁とはつめたんですけれども、これでよろしければ、その日に行きたいと思いますが大丈夫でしょうか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

委員長 では常任委員会として、県のほうに行って、原子力災害についてのヒアリングを行うと、そういうことで、ご理解よろしく願いいたします。

それについて県に聞きたいということがありましたら、今月中までに、メモ、事務局のほうに、これを聞きたいっていう文章を出してください。

以上をもちまして、本日の議題は全部終了いたしました。

これにて、原子力安全対策常任委員会を閉会といたします。大変お疲れさまです。

閉会(午後0時10分)

令和5年1月24日

那珂市議会 原子力安全対策常任委員会委員長 武藤 博光